

日本通運 日本通運株式会社東京航空支店

プロジェクト名 日通航空「ひとりひとりがライフデザインを実現できる企業へ」プロジェクト

実施予定期間 平成22年9月1日～平成25年3月31日

実施目的 「ライフデザイン」とは、自分の生き方を設計することであり、企業人としては、自分らしく生きるためにどのように仕事と向き合っていかなければならないのか、自らの「働き方」を設計していくことです。
社員ひとりひとりが、自分は何を大切にしたいか、どう働きたいかを明確にした上で、自己研鑽につとめ、持てる能力を日々発揮し、一方で、会社はその「ライフデザイン」の実現に向けて、働きやすい職場環境、会社風土を整え、社員ひとりひとりが働き甲斐、充実感をもって働き続けられるよう、サポートしていきます。
「人」がもっとも重要な経営資源である当社にとって、それが企業発展の原動力となります。
「会社も社員もともに元気に！」
これが、日通航空の目指すワークライフバランス推進のゴールです。

**社員一人ひとりの働きがいを高め、
「会社も社員もともに元気に！」**

**34の施策を通じて社員に
会社の方向性を伝えていく**

日本を代表するロジスティクス企業の日本通運。その東京航空支店が、昨年から働き方改革のためのプロジェクトに取り組んでいる。同支店では、プロジェクトを、個々の働きがいを高めるとともに、生産性を向上しつつ支店全体としての付加価値も高める経営施策の一環と位置づけ、業務見直しや総労働時間縮減など8分野で34の施策を打ち出す。「施策を通じて、この会社で働く喜びや誇りを感じられる風土をつくり、会社を発展させていこうとのメッセージを発信していきます。」と総務部労務管理課係長の古賀千恵氏は言う。

**「進化する組織」をミドルアップで
創発・実践する管理職研修**

根幹となるのが、管理職に対する3日間の意識改革研修。課という最小単位の組織の長である管理職のマネジメント力向上のため、企業理念の理解と人間力向上という2つのテーマを設定した。企業理念を通じて会社の拠り所を理解し、事業の方向性と各自の行動のベクトルを合わせ、また、研修に創発的な戦略論も交えながら、組織能力を高めようとしている。人間力向上では、自分や他人の「思考」と「指向」を理解し、自分の価値観がどのようにマネジメントに影響するかを

理解する。

また、女性管理職育成・支援のための研修にも力を入れている。一般に女性社員は、男性社員に比べ海外勤務や転居を伴う転勤が少なく、限定された業務に従事している傾向が強いことから、職務経験の差を縮める必要があった。「女性も管理職になって次の世代につなげなければならない。」との責任感が芽生えるなど様々な成果が出ており、今後、女性マネジメントとしての「個」の成長にスポットをあてながらも、性差によらないマネジメント人材の育成を目指していく。

組織で進める業務改革

さらに、総労働時間を縮減し生産性を高める業務改革をボトムアップの活動として進めている。国際貨物オペレーション部輸入センターでは、何のために業務改革を行うのかという目的を徹底して考え、メンバーが心の底から納得するように、すなわち同社でよく使う言葉だが、「腹落ち」するよう努めた。こうしてお客様のニーズに立脚した組織運営や仕事のやり方に転換するための「業務効率化」と「お客様への価値提供」に取り組んだところ、徐々に成果が現れてきた。

様々な施策で社員を支援

その他、育児・介護休業者に対し、社



東京航空支店長・高橋 康紀さん（中央）
総務部労務管理課 浅井 裕琴さん（左）、総務部労務管理課係長・古賀 千恵さん（右）

内イントラネットに外部から接続できるシンクライアント端末を貸与し、休業中のスキルアップや不安解消を図る取組や、社員の家族を職場に招く「ファミリーデー」を開催し、家族と会社の相互理解を深める努力をしている。

また、個々の社員が自分の「ライフデザイン」を決定し実現できるよう、ポータルサイトを開設し、ビジネスキャリア支援や自己啓発、両立支援制度等、様々な情報も発信。「同サイトには、自分の職務や役割を果たし、お客様や職場の仲間、家族など周りの人々から信頼される社員を紹介する「SHINE」というコンテンツも設けました。このコンテンツを通してお互いの仕事や生活を理解することで、社員同士が誇りを持って働けるようにするのが狙いです。」と、総務部労務管理課の浅井裕琴氏は語る。

一人ひとりが納得し「腹落ち」すれば、強い行動力と組織力を発揮するという同支店。一人ひとりが志をもって、自律的に行動できるよう、今後も力強くプロジェクトを進めていく。

企業概要

日本通運株式会社東京航空支店
所在地：東京都港区海岸3-18-1 ビアシティ芝浦ビル
事業内容：自動車輸送、鉄道利用輸送、海上輸送、船舶利用輸送、利用航空輸送、倉庫、旅行、通関、重量品・プラントの輸送、建設、特殊輸送、情報処理・解析などの物流事業全般 及び関連事業
URL：http://www.nittsu.co.jp/